

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 6月 5日
住 所 埼玉県川口市西川口1-26-4
県内企業等の名称 株式会社アイ・ピー・シー
代表者役職氏名 代表取締役 小島宣二

株式会社アイ・ピー・シー はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

建築資材の輸入卸売である当社は、環境負荷を考慮した様々な製品の提案により海外の工場への負担の軽減に努めます。
また、社員ひとりひとりがより働きやすく、ライフステージの変化にも関わらず働き続けられる環境を整えること
によってSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2削減と環境保護のため、ペーパーレス化をすすめ、コピー用紙の使用枚数の削減に取り組めます。 <(現状値)2022年の数値> コピー用紙使用枚数: 25,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 30%削減(17,500枚) <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 10%削減(22,500枚)
社会	社員の有給休暇取得率をあげ、地域活動への参加を推進します。 特に子育て中の社員が、学校活動へ意欲的に参加できるような環境整備を行います。 <(現状値)2022年の数値> 有給休暇平均取得日数: 5日/年	<2030年に向けた指標> 15日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10日/年
経済	ワークライフバランスの実現のためフレックスタイム制の採用と、テレワークでの勤務を推進し、子育て中の社員でも働きやすい企業を目指します。 <(現状値)2022年の数値> テレワーク・フレックスタイム制利用人数: 3人/8人	<2030年に向けた指標> 7人 <取組開始3年後に向けた指標> 4人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。